



# 北村 あや子 区政ニュース

## 2022 年度決算特別委員会が始まりました

昨年度の決算を審議する特別委員会が9月22日からスタート。総括質疑を行いました。

2022年度はコロナ禍に加え、物価高騰が区民を苦しめました。たまご1パックの値段がいまでは税込み300円です。価格は変わらずに、内容量を減らすステルス値上げでお菓子も内容量が減らされました(画像)。荒川区が区民の暮らし、区内事業者の営業を把握しているのか、必要な支援が行われてきたのか質問しました。



国は非課税世帯に向けて昨年5万円、今年は3万円を支給しました。「1回だけでは到底足りない。毎月ならとてもありがたいのだけれど」との区民からの声を届けました。担当の部長も、物価高騰に国の支援が追い付いていないとの認識でした。その認識に立つのなら、荒川区独自の支援も行うべきではないでしょうか。52億円の決算剰余金がでているのですから、一定の支援は行えたはずです。10月4日までの決算特別委員会で議論を深めてまいります。



### 決算剰余金52億円 学校と公共施設整備の基金に

2022年度決算での、決算剰余金は約52億円です。2021年度の際は、コロナワクチン接種や非課税世帯臨時給付金などの清算による国庫補助金の返還金22億3千万円がおもでしたが、コロナ対策・プレミアムお買物券発行・電気ガス高騰対策などに2億2千万の補正予算を組み、残りを基金に積立しました。

決算剰余金52億円は、今後の学校や区施設の建替

えなどのためとして、すべて整備基金に積立てるとのことですが、少しは区民の暮らし応援を検討すべきです。

区は、年度間調整や経済危機などのために積立てる「財政調整基金」は標準財政規模の30%が適正規模だとしています。

**リーマンショックの時は** 財政危機と言われた2009年決算で区は、約25億円の財調基金を取り崩す一方、15億円の決算剰余金を計上しました。その時の財政調整基金は標準財政規模の10%台でしたが、大規模な経済変動に対応できました。

審議中の昨年度決算で財政調整基金残高は、標準財政規模の32.5%に達しています。区が示した30%を超えた2.5%は金額で16億円です。上回った分について住民福祉の増進、暮らし応援の緊急対策などに振り向けるべきと質しました。

**標準財政規模とは** 日本全国どこでも標準的は行政サービス(福祉・教育・商業・防災など)を提供する上で必要な額。家計で例えると、同規模の世帯に必要な食費・光熱水費・教育費・保険料など標準的は必要経費。

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
決算剰余金	2,560,190	2,317,974	5,031,378	5,214,317
補正予算へ		1,059,276	2,579,242	
基金積立	2,560,190	1,258,698	2,452,136	5,214,317
財政調整基金	2,560,190	562,854		
義務教育整備基金		695,844	2,452,136	2,607,159
公共施設整備基金				2,607,159

日時: 10月20日(金) 18:30~20:00

会場: 北村あや子事務所(西尾久2-4-8)

TEL&FAX: 03-3894-6668 **要予約**

日々の生活、仕事、相続...ひとりで悩まず相談を。弁護士と北村がお話をうかがいます。



発行: 日本共産党議員団 TEL: 3802-4627 FAX: 3806-9246

e-mail: arajcp@tcn-catv.ne.jp

<北村あや子事務所> 荒川区西尾久2-4-8-1階

TEL&FAX: 3894-6668



# 介護保険料が高すぎます！値上げしないしてほしい

介護保険料は、2000年の制度開始以来、3年に一度の改定で値上げが続いてきました。この20年間で65才以上の介護保険料は2倍以上です。

2024年度からの「高齢者プラン策定のためのアンケート」を見ても、高すぎる保険料・利用料による経済的負担、サービス削減で必要な介護が受けられない実態はさらに深刻になっています。

## 荒川区標準保険料年額(本人非課税・世帯課税世帯)

第1期	2000年度から2002年度	35,555円
第2期	2003年度から2005年度	38,929円
第3期	2006年度から2008年度	53,140円
第4期	2009年度から2011年度	55,356円
第5期	2012年度から2014年度	69,504円
第6期	2015年度から2017年度	67,948円
第7期	2018年度から2020年度	71,760円
第8期	2021年度から2023年度	77,760円

## 介護保険準備基金約20億円

現行の介護保険は、サービスの利用が増えたり、介護職の労働条件を改善したりすれば、ただちに保険料・利用料の負担増に跳ね返るとい根本矛盾をかかえています。日本共産党は、介護保険の国庫負担割合(在

宅=25%・施設=20%)をただちに10%引き上げ、将来的には国庫負担50%(区と都合わせて公費負担75%)引き上げを求めています。

9月12日の本会議質問で、20億円近い介護準備基金も使って、少なくとも、介護保険料の値上中止の決断を求めました。

## 介護保険料は本人の所得だけで決めてほしい……

荒川区の65才以上の介護保険料は現在、所得に応じて15段階になっています。第1段階から第5段階は本人非課税ですが、第4段階と第5段階は同世帯の中に課税がいる場合で、本人の年金等の所得が同じでも保険料が違います。

所得が年金だけと考えると、年間80万円以下(月の年金は66,000円)で家族に課税者がいなければ20,218円ですが、課税者がいると66,096円になってしまいます。その差は年間4万5千円以上です。

40才以上は全員1人1人に介護保険料が課せられています。非課税で所得も同じなら保険料も同じであるべきではないでしょうか。65歳以上も同様にすべきです。



# 10月から粗大ごみ、事業系ごみが値上げ

粗大ごみと事業系ごみが値上げされます。粗大ごみは重さにより100~400円の値上げです(10kg以下の料金は変更なし、右表参照)。

事業系ごみも値上げされます。現在の事業系有料ごみ処理券は、令和5年10月31日まで利用できます。お手元に残った手数料改定前の事業系有料ごみ処理券は11月1日以降、窓口で新券に交換できます。

ごみ処理券の種類	新券単価	現行の券単価	差額単価
70リットル券	609円	532円	77円
45リットル券	391円	342円	49円
20リットル券	174円	152円	22円
10リットル券	87円	76円	11円

主な品目	9月まで	10月から
ソファ(1人用)、ハンガーラック、敷物(3畳~)、箱物家具(小)、ベビーベッドなど	800円	900円
ソファ(2人用)、シングルベッド、学習机、箱物家具(中)、マッサージチェアなど	1,200円	1,300円
ソファ(3人用)、ダブルベッド、箱物家具(大)、オルガンなど	2,000円	2,300円
二段ベッド、箱物家具(特大)、卓球台など	2,800円	3,200円

## 事業系有料ごみ処理券交換常設窓口

清掃リサイクル推進課 啓発指導係

場所:清掃リサイクル事務所2階(町屋5-19-1)

受付時間:11月1日(水曜)以降の月曜日から土曜日  
午前9時から午後5時まで